

第 13 回災害対策本部会議概要

日 時	令和元年 10 月 22 日 (火) 13 : 30
場 所	市役所本庁舎 2 階 特別会議室
出席者	市長、吉崎副市長、菅野副市長、各特別職、各部局長、経済産業省、国土交通省東北地方整備局、環境省、福島県、新潟県、陸上自衛隊、郡山警察署、郡山北警察署、消防本部、郡山市消防団、郡山医師会、郡山市社会福祉協議会、西園敏弘日本大学工学部教授、岩城一郎日本大学工学部教授

【各部局長報告】

○保健福祉部長

- ・指定避難所情報について、本日 10 時現在 13 箇所 242 世帯 509 人。雨の状況で変動がある。日中や夜間の状況も片付け等で不在になるなど実態不明の部分もあり今後調査したい。
- ・福祉避難所について、特養が満床のため各施設のコミュニティホール等調整中。
- ・避難所のテレビについては、NHK で 16 日に 2 箇所、明日以降 6 箇所設置予定。

○税務部長

- ・り災証明申請件数について、平日の昨日は増加した。
- ・現地調査については、新潟県（チーム新潟）、福島県、市職員で 24 日（木）から現地に入る予定。
- ・内閣府から調査要領が出ており、外観調査を実施する。（敷地内に入るが原則建物内には入らない）。不在時も敷地内に入り確認を行うので事前に W E B 等で周知する。

○政策開発部長

- ・明日、市長と連携中枢都市圏の一部首長等と関係省庁に緊急要望予定。

○消防本部

- ・昨日、富久山総合学習センター避難所から男性 1 名が救急搬送された。

○消防団本部

- ・本日、前回被災箇所について大雨警戒中。また、市内巡回予定。

○教育総務部長

- ・高瀬小、芳賀小避難所の暖房として、西田地区の廃校から F F ヒーターを移設予定。

【リエゾンから】

○福島県警

- ・他県から応援を得て、市内被災地、避難所警戒中。

○自衛隊

- ・昨日同様、災害ゴミ収集、入浴支援を実施中。

○経済産業省

- ・支援物資について引き続き対応している。パーティション等随時追加している。

○国土交通省東北地方整備局

- ・本日は雨のため路面清掃は中止している。現地調査を実施中。

○環境省

- ・昨日に引き続き、災害ゴミを河内から浪江に 14 回移送。

○福島県

- ・り災現地調査について派遣準備中。

○新潟県

- ・り災現地調査チームの研修を明日行う予定。

○社会福祉協議会

- ・本日は雨天のためボランティアの受け入れを中止した。避難者 S O S 待機中。
- ・25 日（金）から近畿ブロック社協が応援に来る予定。

○日本大学工学部 西園教授

- ・昨日から日大東北高校再開。近隣の帝京安積高校も近日再開と伺っている。
- ・1,000 人規模の学生がり災しており、居住継続可否等調査を実施予定。

【市長より】

- ・雨の中、それぞれの立場での活動に感謝申し上げる。
- ・今朝、自衛隊と警察署に出向いた。その他各リエゾンと話した内容について分析、調整を図りたい。
- ・災害廃棄物の仮置き場を視察した。工業団内の多くの企業も被災しており、今後、企業への協力の必要性も検討のこと。記録を保管のこと。
- ・避難所（芳賀小）に中国人の方がいて、通訳を手配した。今後、こうした事態を想定して、通訳人材について確認しておくこと。
- ・明日、関係省庁に出向き緊急協力を要請する。結果は明後日の本部会議で報告申し上げる。
- ・り災現地調査にあたっては、なるべく事前に電話等連絡を通じておくこと。
- ・関係職員は避難所に出向き、膝を交えて高齢者等の避難者の声を聴くこと。
- ・一人暮らしで 1 階住まいの方について、降雨が多いときは、早めの避難等、心の準備をして

いただくよう、民生委員や行政センターからの呼びかけ等を行うなど万全を期すこと。

○総務部長

- ・各部局長にあっては、明日以降の本部会議の資料は、サイドボックス配信のみ（紙なし）とする。